



めんこい鬼からのプレゼント（詳細はP4、P8）

題字：佐藤喜次さん筆（特養住民）

# やすらぎ

No. 47  
2010 春 号

平成22年3月25日発行

## 主な内容

NTT東日本一岩手様電動ベッド寄贈	P 2
雪あかり雪像づくり	P 3
300歳の3ショット	P 4
栄養士のコーナー	P 5
情報発信！在宅サービス	P 7

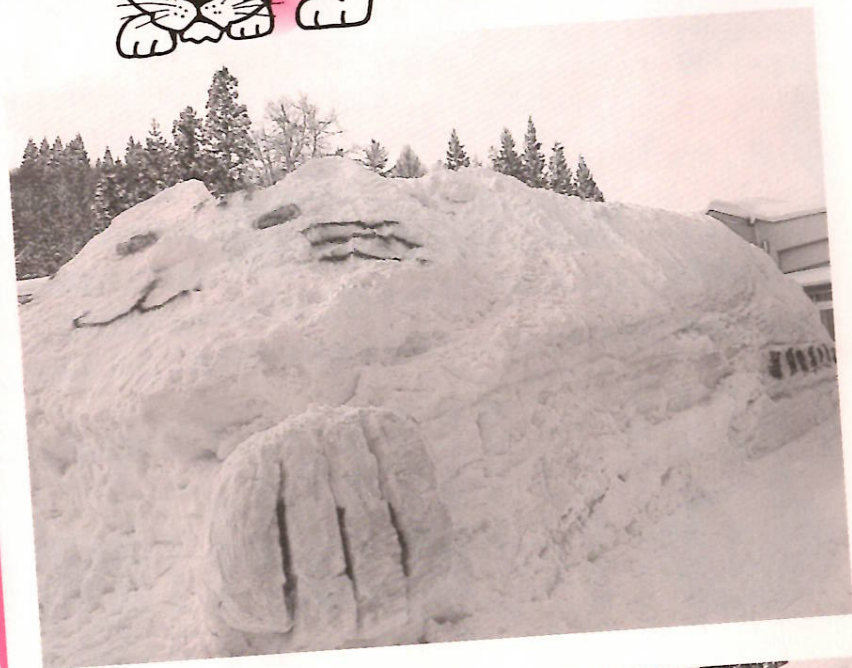
# 2010年はトラ



## 雪あかり雪像つくりボランティア

12月から1月にかけての連日の大雪はすごかった。ぶなの園の周りにも例年にないくらいの雪山が峰を連ね、どんどん高くなる標高に恐ろしささえ感じるほどでした。

そんな中、今年も西和賀町の冬のイベント「雪あかり」に合わせ、2月4日に雪像や灯ろうづくりを



行ないました。毎年沢内中学校の生徒の皆さんに、デザインから制作までご協力をいただいておりますが、今回協力してくれた生徒はなんと90名近く、ほぼ全校にあたる生徒さんたちが元気に来園してくれました。

メインの寅の雪像は、除雪で積み上げた高さを活かし豪快な作品



バケツで灯ろうづくり

色鮮やかな作品の仕上がりに満足

となりました。また、数え切れないほどの灯ろうもきれいに並び、スプレーで独創的に色付けされたものも。そして何より、寒さを感じさせず楽しそうに制作する姿が微笑ましく、住民の皆さんも目を細めて見守っていました。沢内中学校の生徒の皆さん、先



会話がはずみお酒もすすむ

## 家族会新年会

特養ぶなの園家族会新年会が、1月30日、沢内バーデンで行なわれました。昨年に続き2回目の開催で、ご家族同士、あるいはご家族と職員との一層の懇親を図ることが目的です。

当日はご家族と職員合わせて24名の参加があり、乾杯の後に一人ずつ自己紹介をするなどして、楽しく親睦を深めました。お酒の力により普段とは違った一面を見せることで、お互いの距離がぐっと近づくことは大いにあることです。そういった意味でも、非常に賑やかで有意義なひと時となりました。

## 心温まる贈りもの



### NTT東日本—岩手様より電動ベッド寄贈

ぶなの園に介護用の電動ベッドが寄贈されました。NTT東日本—岩手様の「マッチングギフトプログラム」という社会貢献活動によるご寄贈です。

この活動は、NTT東日本—岩手様が平成7年度から実施しているもので、社員の皆様の自主的な募金活動による募金額、さらに会社がそれと同額の寄付金を上乗せ（マッチング）し、岩手県内の特別養護老人ホームに毎年数台ずつベッドを寄贈しているものなのです。



住民を代表して目録を受取る高橋千代志さん

2月19日にNTT東日本—岩手から3名の社員の方においでいただき、ぶなの園で贈呈式が行な

れました。支店長様からは、この活動の趣旨及び社員の皆さんの思いを熱くお話いただき、住民を代表して高橋千代志さんが目録を受け取りました。

そして、数日前に届いていたベッドにぶなの園職員が横になり、リモコン操作による動きを体験。無理のない起き上がりや座位の維持をやさしくサポートしてくれるこのベッドに、住民や職員からは歓声と拍手が湧き起こっていました。

NTT東日本—岩手の皆さんのご厚意に改めて感謝申し上げます。いただいたベッドは末永く大切に利用させていただきます。



ベッドの機能性の高さを職員が体験

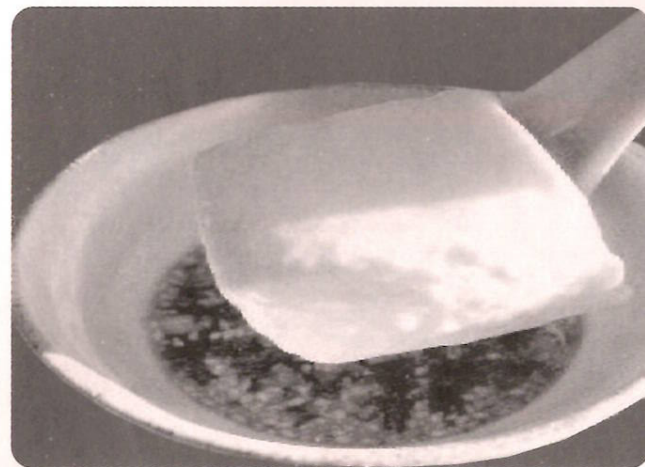
# たんば栄養士の 団塊の親父たちよ包丁を握れ! ③

こんにちは! 12回目の沢内の冬を満喫中の栄養士の丹波です。

毎年この時期になると、決まってぶなの園では『酒調べ』(さかしらべ)の話して盛りあがります。皆さんご存知のとおり、昔お役人がどぶろくを密造していないか調べにきたという恐怖の伝統行事です。

現在では特区を申請し、どぶろくを地域振興として活用している地域もあるようですが、酒税法により、多くのどぶろく名人が影を潜め暮らしているのが西和賀の現状ではないでしょうか? この巨匠の方々が元気なうちに腕を振るいあい、この西和賀町で全国どぶろく品評会が開催される…。な～んて毎年考えてしまいます。

『今年の金賞は96歳太田の〇〇さんで～す』私の夢でした(>\_<)



## 体ほかほか、豆腐トロトロ 究極の湯豆腐(2人分)



- 材料.....
- 豆腐1丁 ○油揚げ ○あまり物の野菜
  - 水500cc ○昆布5cmくらい
  - 重曹5g(小さじ1) ※重要
- 【タレ】
- めんつゆ、にんにく、ねぎ等...適量

- 作り方.....
- ①鍋を火にかける前に、水・昆布・6つに切った豆腐を入れておく。※豆腐は重曹により溶けるので大きめに切る。
  - ②火にかけ沸騰してきたら重曹を入れ、10分くらいで完成。※ふきこぼれるので火力注意!
  - ③油揚げも重曹の働きによりトロトロになりますのでお好みのタイミングで入れてください。野菜は煮過ぎない方が、自分は好みます。
  - ④タレはポン酢でも醤油だれでも美味しくいただけますが、やはり寒い冬にはニンニクで体を温めたいですね(>\_<)

### POINT

- ・重曹が多いと、完全に豆腐が溶けて無くなり豆乳鍋となってしまいます。水と重曹だけはきちんと計りましょう。

- 写真分量のエネルギー: 200kcal (1人分)
- 相性のよいアルコール: ビール、日本酒

白いお酒に合う料理を考えてみましたが、思い浮かびませんでした。やはり大根の一本漬が一番の肴でしょうか? フランスではワインとチーズのように相性の良い組み合わせのことを「マリアージュ」(結婚)と呼ぶそうです。いつもの晩酌を、自分の手で好みの結婚相手を作りあげる。素敵ですね。

## スリー 夢の3ショット!! 100歳×3人=300歳



左から深澤春江さん、黒淵キサさん、佐藤ツナさん

ショートステイを利用されていた黒淵キサさん(分訳)が、ぶなの園で100歳の誕生日を迎えられたので、少しお化粧をして記念写真をパチリ。「いい写真が撮れたね」と喜んでいたら、同じく100歳の深澤春江さん(太田)と佐藤ツナさん(和賀)が、それぞれショートステイとデイサービスの利用でそばにいることに気がきました。これは撮影せずにはいられない。100歳が3人集まって300歳、夢のスリーショットは、歴史と貫禄を感じさせられる1枚となりました。

2月3日の節分の日、ぶなの園ではせんだん保育所の園児を迎え、豆まきと園児たちの歌や踊りで楽しみました。そのかわいらしい踊りには、どの住民も笑顔がこぼれ「めんこいごどろ」と話されているのが聞こえてきました。豆まきの時には、園児が鬼に扮して逃げまわり大盛り上がり。家族との面会もそうですが、子どもたちとの触れ合いの際の住民の笑顔はいつもより輝いているように見えます。このような機会を設けてくださったせんだん保育所の皆さんには、毎回の事ながら感謝するばかりです。

こんな鬼たちなら  
いつでも大歓迎

太田 空ちゃん

「おじいさんやおばあさんに会えてうれしかった」

佐々木隆くん

「まめをいっぱいひろって楽しかった」



すばらしい踊りを披露してくれました



住民の輪の中を走り回る元気な鬼たち



# 水木だんごに願いを込めて

## 特別養護老人ホームぶなの園

1月15日の小正月の日、ぶなの園ではミズキの枝に色とりどりのだんごを飾る水木だんごを作りました。若い職員には馴染みはほとんどないかもしれませんが、これは五穀豊穡を祈る古くからの小正月の行事であり、住民の皆さんはだんごが枝から落ちないように、しっかりと握って飾り付けていました。



きれいに出来上がった水木だんごには、五穀豊穡だけでなくぶなの園住民の健康が祈願され、玄関に飾られました。門松や鏡もちの華やかさとはまた違い、日本のお正月の古きよき文化を漂わせてくれる水木だんごです。



# 手づくりおやつのお味はいかが?

## デイサービスセンターかたくりの園

かたくりの園では、冬の間なかなか外に出ることが出来ないため、おやつの調理の一部を手づくりする「クッキング」をして楽しんでいます。先日はお好み焼きの具材をホットプレートで焼いて仕上げるところを、みんなで協力してやってみました。

お好み焼きと言えば、やはりひっくり返すのが一番難しいところですが、最初は失敗していても段々とうまくひっくり返すことができるようになりました。周りからは「おいしそう匂いがしてきたなあ」などと声が聞こえ、皆さんが揃うまで待てずに、先に食べてしまう方もおりました。自分たちで手づくりをしたということもあり、「おいしかった」という感想が大半。中には真剣に作り方を聞いていく方もおりました。



# 情報発信！在宅サービス

## 家族と事業所がつながる

去る1月25日、ぶなの園の在宅サービスを利用していただいている方を対象とした家族懇談会を開催しました。当日は大雪となりましたが、11家族の方々にお集まりいただきました。

はじめに、第1部として施設長より就任のあいさつと今後の考えについてのお話をさせていただきました。その後、デイサービスとホームヘルプサービスの事業所ごとに分かれて第2部の懇談会を行いました。

それぞれの事業所で、介護報酬の改定に伴っての利用料金変更の説明や現在取り組んでいること、第三者評価委員から評価いただいた内容の報告、サービスを利用されている時の様子などをお話させていただきました。その後、ご家族の方々からの意見や要望などをお伺いしました。

参加されたみなさんも、はじめは少しお話が途切れがちで静かな感じでしたが、職員には見えない自宅での様子、普段から感じていることや悩んでいることなど、話題が多くなるに連れて声も増えていくようでした。中には、実際にデイサービスを利用しているこ



和やかな雰囲気懇談会

# デイサービスセンターぶなの園

# あしあと

## 法人の主な動き

- |     |                 |               |             |
|-----|-----------------|---------------|-------------|
| 12月 | 1日 課長会議         | 1日 元日         | 31日 大晦日     |
|     | 3日 理事会          | 5日 課長会議       |             |
|     | 4日 在宅福祉課苦情解決研修会 | 15日 ホーム喫茶     |             |
|     | 8日 出張理容         | 18日 出張理容      |             |
|     | 9日 第一小もち米寄贈     | 19日 課長会議      |             |
|     | 16日 特養住民忘年会     | 25日 法人内部監査    |             |
|     | 18日 評議員会        | 30日 特養家族会新年会  |             |
|     | 20日 役員忘年会       | 2月            |             |
|     | 21日 出張理容        | 2日 課長会議       |             |
|     | 22日 猿橋小もち米寄贈    | 3日 節分行事       |             |
|     | 25日 当直者火災通報訓練   | 4日 雪あかり雪像制作   |             |
|     |                 | 8日 出張理容       |             |
|     |                 | 10日 パート職員採用試験 |             |
|     |                 | 12日 法人感染症委員会  |             |
|     |                 | 17日 課長会議      |             |
|     |                 | 19日 ホーム喫茶     |             |
|     |                 |               | 入所検討委員会     |
|     |                 |               | NTT東日本―岩手ベッ |
|     |                 |               | ド寄贈         |

# 和賀川

16

理事長 高橋 一雄

■喜寿を過ぎると人生の最後を考える。人は十人十色と言うが、ちよつと咳をしただけでもすぐに病院にかけつける人もいれば、重くなっても我慢する人とさまざまである。■今は、病院や施設で最後を迎える人は9割だと言うが、意識がなくなつてからさまざまに機械をつけられるのは望まない。■町の65歳以上の人口は1,867人(12月末)、実に33.15%である。高齢化がピークを迎えるまでに何とか医療・介護・年金の制度がなされ、安心して、人生の最後、住み慣れた処で家族に見守られながら逝けたら、人生は最高だなあと思うこの頃である。■「今日彼岸 菩提の種を蒔く日かな」。芭蕉の句である。お彼岸は佛道の実践週間。迷いに満ちた凡夫の生き方を此岸とし、迷いを離れた悟りの境界を彼岸という。お彼岸には六波羅密の徳目を勤めたいものである。

□特別養護老人ホーム ぶなの園

□デイサービスセンター ぶなの園

□ホームヘルプステーション ぶなの園

□西和賀介護相談室

西和賀町沢内字太田2地割135番地

電話 0197-85-2322

FAX 0197-85-2317

Eメール bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp

□高齢者生活福祉センターかたくりの園

西和賀町沢内字大野17地割140番地1

電話 0197-85-3388

FAX 0197-85-3389

(発行・編集)

社会福祉法人やすらぎ会

広報委員会

## 平成21年12月～22年2月

### 【ご寄付】

- ・佐々木ミツエ様
- ・黒淵甫様
- ・百目木精様

### 【ご寄贈】

- ・高橋勉様
- ・沢内第一小学校様
- ・黒淵甫様
- ・猿橋小学校様
- ・佐々木アキ子様
- ・高元睦子様
- ・高橋勝子様
- ・佐藤タダ子様
- ・高橋敦子様
- ・久保美栄様
- ・NTT東日本一岩手様

### 【ボランティア等】

- ・どれみの会様
- ・泉沢婦人会様
- ・若畑婦人会様
- ・佐々木孝道様
- ・小笠原一夫様
- ・高元睦子様
- ・佐々木エリ子様
- ・沢内中学校の皆様
- ・おはなしきらきら様
- ・やよい会様
- ・カトレアの会様
- ・趣味の会様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・深澤ノリ様
- ・加藤節子様
- ・高橋定雄様
- ・岩手県立大学生の皆様

あたたかい善意を頂戴し  
厚くお礼申しあげます

## 表紙の写真

4ページでもご紹介した節分行事、めんこい子どもたちをさらにめんこくしていたのが、踊りのために身に着けてきた素晴らしい衣装でした。男の子は凛々しい袴姿、女の子は「べっぴんさん」と呼ぶにふさわしい着物姿。思わず「惚れてまうやろ～」と叫びそうになりました。



## 編集後記

春です。暖かい日差しが気持ちいいのは言うまでもありませんが、それよりも運転の際の視界が広くなるのがうれしい。今冬の前半の雪は半端でなかったため、道路の雪壁がどんどん高くなり、脇道から道路に出る時などは精一杯首を前に伸ばしまるで亀のよう……。今ではだいぶ視界が良くなり、安心してアクセルを踏めるようになってきました。でも、本当に怖いのはこれからかもしれません。皆さん、スピードの出し過ぎには十分注意しましょう。

W・T